

科目名 Course Name	理科基礎教養 Cultural Studies of Science	ナンバリング No.	A1-016				
年次	1年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	小倉宏明						
連絡方法	本館3F 研究室か、「C-ラーニング」で対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP3, DP4						
授業の概要と到達目標	日常生活に関連したサイエンス分野の一般教養を学ぶ。また採用試験で出題される理科の問題に備えて、理科(物理、化学、生物、地学)の基礎を学ぶ。 ①力学、電気、波動、熱の基本法則を学び、物理の基礎問題が解けるようにする。 ②物質の構造、状態変化について学び、化学の基礎問題が解けるようにする。 ③呼吸、消化、光合成、生態、体の仕組みを学び、生物の基礎問題が解けるようにする。 ④地球のしくみ、宇宙のしくみを学び、地学の基礎的な問題が解けるようにする。						
授業の方法	動画や解説画像を使い、法則・原理の理解と解き方の工夫などについて教員と学生間で意見を出し合いながら講義と演習を繰り返す。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	基本的な法則・原理を理解し、採用試験の理科の問題を解くことができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テストは試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内に各自へフィードバックする。						
教科書/参考図書	パワーポイントを使用し、教科書は使わず、必要に応じて資料・プリントを配布する。						
履修上の留意点やルール等	意見発表は重視するので自分の意見を活発に述べる事。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 90 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品					
発表					
小テスト	3 回の小テストは各回 10 点満点である。			30	
試験	評価の基準は以下の通り。S:90%以上、A:80%以上、B:70%以上、C:60% 以上、D:60%未満			70	
その他					
合計					100

佐野日本大学短期大学 2022 年度シラバス

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス 理科の基礎
	事前・事後学習	最近の科学ニュースを調べておく
2	授業内容	物理1(力学)
	事前・事後学習	力学の演習問題
3	授業内容	物理2(電流と電子)
	事前・事後学習	電気の演習問題
4	授業内容	物理3(波動、熱)
	事前・事後学習	波動、熱の演習問題
5	授業内容	物理4(小テスト1と解説)
	事前・事後学習	主テストの復習
6	授業内容	化学1(物質の構造)
	事前・事後学習	物質の構造の演習問題
7	授業内容	化学2(物質の状態変化、元素と周期表)
	事前・事後学習	元素の演習問題
8	授業内容	化学3(無機物質)
	事前・事後学習	無機物質の演習問題
9	授業内容	化学4(小テスト2と解説)
	事前・事後学習	小テストの復習
10	授業内容	生物1(呼吸・消化・光合成)
	事前・事後学習	呼吸、消化、光合成の演習問題
11	授業内容	生物2(生態系・行動)
	事前・事後学習	生態系の演習問題
12	授業内容	生物3(脳・神経・内臓・血液)
	事前・事後学習	体内のしくみの演習問題
13	授業内容	地学(大気、海洋、気象、宇宙)
	事前・事後学習	地学の演習問題
14	授業内容	生物・地学(小テスト3と解説)
	事前・事後学習	小テストの復習
15	授業内容	まとめの練習問題と解説
	事前・事後学習	練習問題の復習